

# 基調講演講師、パネルディスカッション御出席者の紹介

## 基調講演講師 パネラー



**大橋 好光**

東京都市大学 工学部 建築学科・教授

1954年栃木県生まれ(東京大学大学院博士課程修了)。軸組構法の耐震設計、集成材接合部の解析など木質構造の専門家であり、軸組構法・ログハウス・伝統構法などの木造住宅の実物大振動台実験を多数実施。  
2004年改訂版木造建物の耐震診断と補強方法(財団法人日本建築防災協会)の精密診断担当、2008年改訂版木造軸組工法の許容応力度設計(財団法人日本住宅・木材技術センター)の編集委員会主査などを歴任、現在は「伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験委員会:財団法人日本住宅・木材技術センター」の実施委員会主査を務める。

## パネルディスカッション コーディネーター



**松井 郁夫**

株式会社松井郁夫建築設計事務所主宰

1955年福井県生まれ(東京芸術大学大学院美術研究科修了)。  
1985年に松井郁夫建築設計事務所設立、「山と職人と住まい手をつなぎ、共存共栄の家づくりをとおして美しい日本風景をつくること」を使命に、伝統構法による「木組の家」を100棟以上設計する。内閣官房室地域伝道師、金沢美術工芸大学非常勤講師、国土交通省大工育成塾講師などを兼任。

## パネルディスカッション パネラー



**六車 誠二**

六車誠二建築設計事務所代表

1968年香川県生まれ。京都工芸繊維大学住環境学科卒業後、日建設計、藤岡建築研究室(奈良)を経て現在に至る。



**越海 興一**

国土交通省住宅局木造住宅振興室長

1959年東京都生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、建設省(当時)入省。省内各局勤務の他、国土庁、経済産業省、奈良県庁、兵庫県庁、(独)都市再生機構等への出向を経て現在に至る。



**千原 忠衛**

飛騨高山建築大工 忠屋

1941年岐阜県高山市生まれ。1958年峠由夫氏に弟子入りし、1968年に独立。高山市景観デザイン賞などを多数受賞。

## — 同時開催 —



### 伝統的な木造構法の展示と伝統構法の解説 **無料**

日時 木造構法の展示 9月2日(水)~6日(日)  
伝統構法の解説 9月6日(日)午前11時~12時

場所 高山市千島町900-1  
飛騨・世界生活文化センター コンベンションホール

内容 伝統構法の神髄を目の当たりにできるように、飛騨地域産の杉材を使用した伝統的軸組構法の木造住宅構造躯体を高山建築組合が建築・展示します。6日(日)には、高山建築組合所属の大工さんが飛騨地域の伝統構法を解説致します。



### 伝統的な木造住宅の見学会の開催 **要申し込み/無料**

日時 9月6日(日)  
内容 高山市内の伝統構法で建築された木造住宅(国指定重要文化財など)の見学会を開催します。  
○参加予定者数 50名 ※定員になり次第締め切らせて頂きます  
○見学会スケジュール 13:00 飛騨センター発  
13:30~16:00 伝統構法木造住宅見学会  
16:30 高山駅  
16:50 飛騨センター着

#### 【見学場所】

日下部民藝館(国指定重要文化財)、吉島家住宅(国指定重要文化財)、清水与助邸

#### 【申込方法】

件名(木造住宅見学会 参加申込と記載して下さい)、御名前(グループの場合は、代表者の御名前、人数)、連絡先(携帯番号)を明記の上、FAXもしくはメールで下記までお申し込み下さい。

**申込先** 協同組合飛騨木工連合会

FAX:0577-34-5379 E-mail:info@hidanokagu.jp